

令和6年6月12日 予算決算常任委員会 会議録

- 日時 令和6年6月12日（水） 午前8時58分～午前9時20分
○場所 議場
○出席委員 津川俊仁、前田栄治、中山功一、河本文哉、井川敦雄、蓑原美百合、尾嶋準一、奥田伸行、秋山修、油本朋也、斉尾智弘、町田貴子、長谷川昭二、阪本和俊、野田秀樹
○欠席委員 なし
○執行部職員等 磯江総務課長、中野企画財政課長、清水産業振興課長、前田美健康推進課長、小澤福祉課長、中原浩地域整備課長、杉本環境エネルギー課長、松本教育総務課長、渡辺生涯学習課長、中原広農業委員会事務局長
○議会事務局 手嶋局長、福島主幹、長谷川事務補佐員

〈会議に付した案件及び経過と結果〉

1 開会 (8:58)

○津川委員長

皆さん、おはようございます。ただいまの出席委員は15人です。定足数に達していますので、これより予算決算常任委員会を開きます。

2 委員長あいさつ

○津川委員長

本日の審査につきましてはお手元の日程表に従いまして行いますので、御協力のほどよろしくお願いいたします。

本定例会において予算決算常任委員会に付託された議案は、議案第61号、令和6年度北栄町一般会計補正予算(第2号)から、議案第63号、令和6年度北栄町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)までの3議案であります。先ほども申しましたが、審査についてはお手元の日程表に従って行います。審査の手順ですが、まず各議案について質疑を行い、その後、執行部に退席いただいて採決に入りたいと思います。その後、式次第に従いまして、日程5の協議事項を行います。また、あわせまして、本委員会における議員間討議の申出はありませんでしたので報告いたします。

3 付託議案の審査（質疑）

○津川委員長

そうしますと、日程3、付託議案の審査に入ります。これより各議案に対する質疑を行います。

(1) 議案第61号 令和6年度北栄町一般会計補正予算（第2号）

○津川委員長

議案第61号、令和6年度北栄町一般会計補正予算(第2号)に対する質疑を行います。なお、質疑に当たりましては、必ず予算書のページ数をお示しください。ございませんか。

斉尾委員。

○斉尾委員

11ページをお願いいたします。一番上のところで、2款総務費、1項の総務管理費でございます。その中で、18節の負担金、補助及び交付金のところで、各種負担金で70万円ということで予算計上がされております。説明の中では、由良駅の保守点検、今回のみ

というような説明があったかなと思っておりますけども、この点、もう少し詳しく説明をいただけたらと思います。

○津川委員長

中野課長。

○中野企画財政課長

御説明します。こちらは、由良駅にＪＲの設備が付随しておりまして、そちらの保守点検の費用になります。通常ですと、毎年点検の都度払うことになると思うんですけども、ＪＲとの協議の中で、それぞれ現状を分かっている担当者も異動して換わってしまうということがお互いでありまして、今後のことを考えますと、一括で今回限りで終わってしまったほうがいいだろうということで話をしました。それで、永年分ということで28年相当という金額を算出していただいて、それが約70万円ということで、今回その分を計上させていただいておりますので、それについて、今後物価の上昇とかで点検費用が今よりも高くなることも想定されるんですけども、そこも確認をしました。今後、それ以上の費用が発生することになっても、この金額でおしまいということで確認は取っております。以上です。

○津川委員長

斉尾委員。

○斉尾委員

ＪＲの設備、要は線路とか駅舎部分、駅舎というか駅の乗り降りする部分、そういうところも含めての点検だというふうに思いますけども、今回1回限りで大丈夫なんですかというのを思うわけですよ。これからずっと続けて何年も使うわけですよ、10年、20年、今後もっとですよ。ＪＲが存続する以上ずっと使っていくということで、1回だけの点検保守でいいのかっていうことをちょっと心配するんですよ、どうですか。

○津川委員長

中野課長。

○中野企画財政課長

この費用は、1回分の費用ではなくって毎年かかる費用を1回で支払いの清算をしてしまうという金額です。なので、点検は施設がある限りずっと続くというものです。以上です。

○津川委員長

斉尾委員。

○斉尾委員

そうしますと、今回払っておいてＪＲが存続している以上はずっと点検はされるという捉え方でよろしいですか。

○津川委員長

中野課長。

○中野企画財政課長

そのとおりです。

○津川委員長

そのほかございませんか。

蓑原委員。

○蓑原委員

同じく11ページの、11目交通安全対策費の交通安全指導員被服購入費なんですけれども、被服は規定によりますと貸与ということになってるんですが、ここの購入に至った経緯を教えてくださいませんか。

○津川委員長

磯江課長。

○磯江総務課長

新しい方が入られるので、ということです。貸与ですので、辞められる方から返していただくんですが、どうしてもサイズが合わなかったり、もう長年使っていただいて状態がよろしくないということです。新しい方には新しいものをもってということで、そのための予算でございます。

○津川委員長

蓑原委員。

○蓑原委員

その部分は分かるんですけども、じゃあ今後、次の新しい方が来られても、返却された部分はもうないということで、新しい方が入られたらこの購入費が発生するという状況ということでよろしいですか。

○津川委員長

磯江課長。

○磯江総務課長

その状態にもよりますけど、大体、交通安全指導員の方って10年以上は続けられますので、大体平均すると。今回長い方もおられましたけど、そういうことで、ほぼ新しいものになるということ、状態にもよりますが、新しいものを新しく貸与するというような形にしております。

○津川委員長

蓑原委員。

○蓑原委員

有効に使っていただきたいと思います。

○津川委員長

そのほかございませんか。

油本委員。

○油本委員

13ページです。こちらの民生費のうちの10節の需用費のところ、修繕費120万5000円、これが計上されております。こちら警察への電話の際に、110番通報の自動音声への対応のためにというふうに伺ったと思うんですけども、これって、いわゆる自動音声じゃなくて肉声につながるとか、そういう意味でございますか。ちょっとお伺いします。

○津川委員長

松本課長。

○松本教育総務課長

御質問にお答えします。これまで非常ボタンを押すと、倉吉警察署の肉声で対応していただいてたんですが、4月より倉吉警察署のほうで自動音声に変わっております。ですので、非常ボタンを押して自動でこちらから、自動発信での非常事態ですっていう音声も流れても、要するに連絡がつかないので、今回そちらは取りやめて110番の専用装置、役場庁舎のほうにもついておりますが、そちらのシステムのほうに交換する費用ということでございます。以上でございます。

○津川委員長

油本委員。

○油本委員

ですから、自動音声じゃなくて肉声でその方に内容を伝える、お互いに交換できる

ということでございますか、伺います。

○津川委員長

松本課長。

○松本教育総務課長

新しい装置につきましては、こども園側は非常ボタンを押す形になりますので、発信をして自動音声で緊急事態だということを110番に伝える。そうすると110番から、パトカーなりがこども園に急行するというような形になるかと思っております。以上です。

○津川委員長

油本委員。

○油本委員

分かりました。

続きまして、20ページをお願いします。教育費の5項保健体育費の一番上なんですが、B & Gのトレーニングマシン購入費、約560万円上げてらっしゃいます。こちらは、ベンチプレスとかレッグプレス等々とおっしゃいました。いわゆる古くなったから買い換えられるということを伺ったんですが、こちらは具体的に何台あるうちの何台を交換されるのか、まずそれを伺います。

○津川委員長

渡辺課長。

○渡辺生涯学習課長

お答えします。現在7台のマシンがあります。購入するのは6台です。

○津川委員長

油本委員。

○油本委員

分かりました。ということは、残りの1台も近々こうやって交換されるということでしょうか。

○津川委員長

渡辺課長。

○渡辺生涯学習課長

現在ある7台については、購入に合わせまして廃棄ということに考えております。

○津川委員長

油本委員。

○油本委員

あわせてお伺いしたかったんですが、こういうマシンっていうのは、使い方にもよるでしょうけども、一応、耐用年数というのはどれくらいあるもんなんでしょうか。

○津川委員長

渡辺課長。

○渡辺生涯学習課長

いわゆる法定の耐用年数は3年でございます。

○津川委員長

そのほかございませんか。

そうしますと、以上で本案に対する質疑を終わります。

(2) 議案第62号 令和6年度北栄町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

○津川委員長

次に、議案第62号、令和6年度北栄町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)に対する質疑を行います。ございませんか。

質疑がありませんので、本案に対する質疑を終わります。

(3) 議案第63号 令和6年度北栄町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

○津川委員長

次に、議案第63号、令和6年度北栄町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)に対する質疑を行います。

中山委員。

○中山委員

ポンプの交換ということでお聞きしておりますけども、2台あるうちの1台を交換して、もう1台もするだろうということで、初めから維持管理費に2台分上げておけばいいんじゃないかって思うんですけども、予備費に1回上げるのは、そういうもんなんですか。

○津川委員長

中原課長。

○中原地域整備課長

まず、2台のうち1台が壊れました。壊れたものについては、補正予算を待たずに交換を行いたいということがありましたので、別目的で持っておりました予備費を使わせていただいたというものであります。ただ、その予備費に関しましては、年度末の打切り決算に備えておくべきものでありましたので、そこを使ってしまったので補充し直すということで予備費のほうにさせていただきました。さらに、1台はもう交換を進めているところですけども、2台あるうちの残りの1台についても遅かれ早かれ交換が必要ということで、今回補正予算で修繕費を上げさせていただいています。ですから、1台目の予算の執行の仕方と、2台目の予算の執行の仕方と少し変わっておりますけども、今回2台を交換したいと考えておるものでございます。以上です。

○津川委員長

そのほかございませんか。

以上で、本案に対する質疑を終わります。

○津川委員長

以上で、付託議案の質疑は全て終了いたしました。

執行部の皆さんは退場をお願いします。

しばらく休憩します。議員の皆さんはそのままお待ちください。

(9:12) 【執行部退場】

(9:12~9:13) 【休憩】

○津川委員長

休憩前に引き続き再開いたします。

4 付託議案の審査(討論・採決)

○津川委員長

日程4、付託議案の審査に入ります。これより、各議案に対する討論と採決を行います。なお、議長は本委員会の委員ではありますが、申合せにより採決には加わりませんとなっておりますので、申し添えます。

また、討論については自席でお願いいたします。

(1) 議案第61号 令和6年度北栄町一般会計補正予算(第2号)

○津川委員長

初めに、議案第61号、令和6年度北栄町一般会計補正予算(第2号)に対する討論を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○津川委員長

討論がありませんので採決を行います。

本案は、原案のとおり決するに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○津川委員長

御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決すべきものとして決定しました。

(2) 議案第62号 令和6年度北栄町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

○津川委員長

次に、議案第62号、令和6年度北栄町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)に対する討論を行います。ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○津川委員長

討論がありませんので採決を行います。

本案は、原案のとおり決するに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○津川委員長

御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決すべきものとして決定しました。

(3) 議案第63号 令和6年度北栄町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

○津川委員長

次に、議案第63号、令和6年度北栄町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)に対する討論を行います。ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○津川委員長

討論がありませんので採決を行います。

本案は、原案のとおり決するに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○津川委員長

御異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決すべきものとして決定しました。

○津川委員長

以上で、付託された3議案の審査は全て終了しました。

5 協議事項

(1) 予算決算常任委員会審査報告について

○津川委員長

そうしますと、5番の協議事項に入ります。予算決算常任委員会審査報告についてを

議題といたします。日程の2ページを御覧ください。3月議会のときにお示しした委員会の報告書の書式にのっとって、このような形で作りたいということで提案をさせていただきたいと思います。

皆さんの御意見を頂戴します。(意見なし) よろしいでしょうか。(「はい」と呼ぶ者あり) そうしますと、2ページの表の審査の結果については「原案可決」という言葉を入れて、この案で予算決算常任委員会の審査報告書として……(発言する者あり)

油本委員。

○油本委員

今見ているのは2ページの分ですよ。(「はい、そうです」と呼ぶ者あり) 2ページの下に3つ四角があります。議案62号ですけども、これ、国保「第2号」ってなってるんですけど、「第1号」じゃないですか。

○津川委員長

事務局長より説明させます。

○手嶋局長

大変申し訳ございませんでした。コピーペーストをした関係でちょっと「2」が出てしまいました。「1」が正しくて、油本委員がおっしゃられるとおりなので修正をさせていただきたいと思います。

○津川委員長

油本委員。

○油本委員

あわせまして、一遍に言えいいんだけど、その下も(第2号となっているが)「第1号」で間違いないですね。

○手嶋局長

はい、そのとおりでございます。

○津川委員長

ありがとうございました。御指摘のとおり、議案第62号並びに63号の号数が間違っておりましたので訂正をします。そのようなことで、再度確認いたします。報告書につきましてはよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○津川委員長

ありがとうございます。決定いたしました。

(2) 閉会中の継続調査申出について

○津川委員長

それでは、引き続きまして(2) 閉会中の継続調査申出についてを議題といたします。これにつきましては、3ページを御覧ください。この間と同じように閉会中の継続調査申出書を作成して提出したいと思いますが、いかがいたしましょうか。よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○津川委員長

この文章についてもよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○津川委員長

ありがとうございます。では、このように取扱いをさせていただきます。

6 その他

○津川委員長

そうしますと、日程6、その他に入ります。（「事務局としてはありません」と呼ぶ者あり）皆さんのほうから何かございませんでしょうか。（なし）

7 閉会 （9：20）

○津川委員長

そうしますと、以上を持ちまして、予算決算常任委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

※この会議録は要点筆記である。